

東京万華鏡

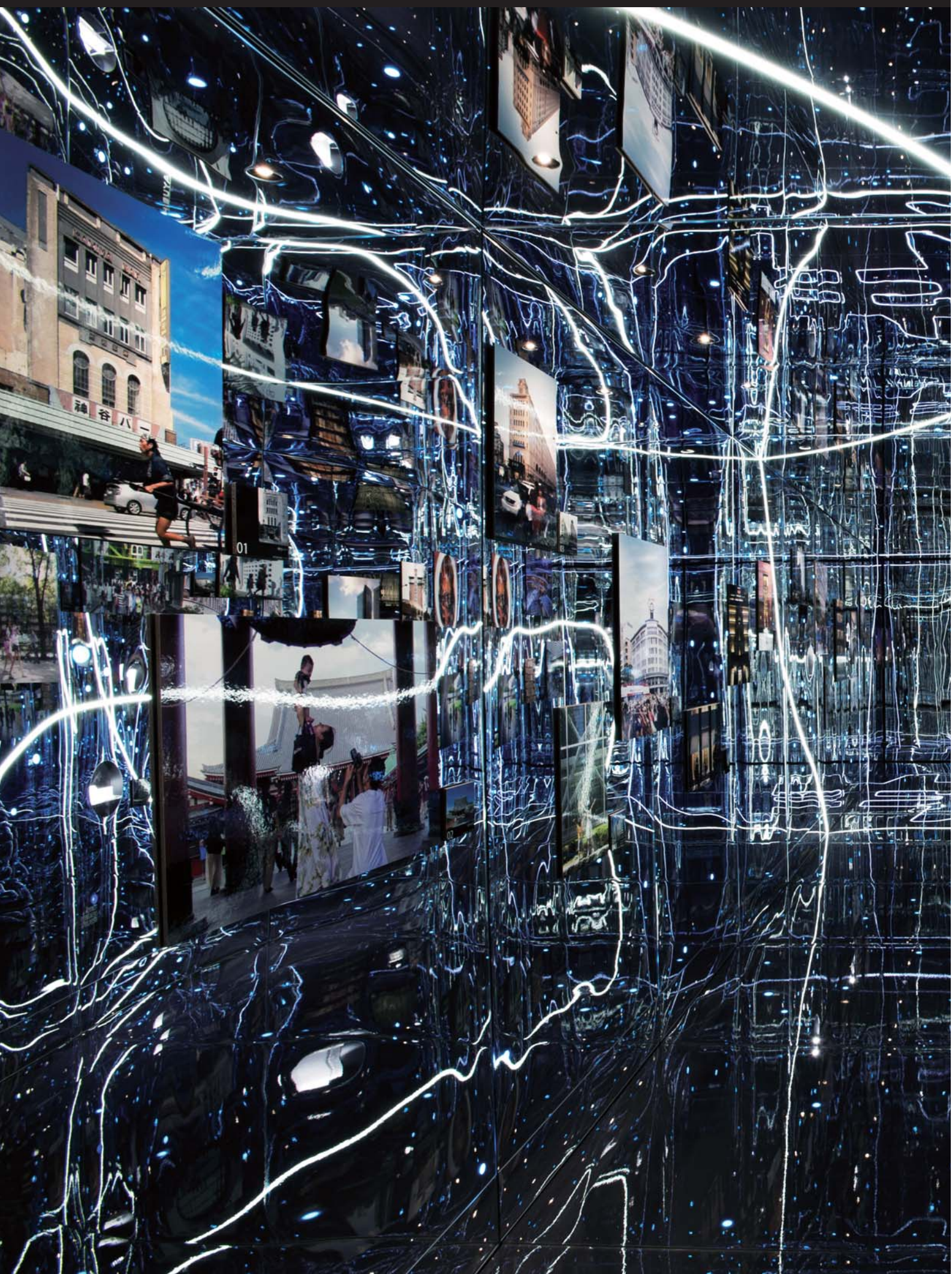
私たちのつくる建築は思い出の風景となっているだろうか

東京上空の宇宙から見た風景 人々の営みが、光の集まりとして、星屑のように現れる



海・川、そして人の生み出した環状インフラ 東京の都市構造は秩序と無秩序が入り混じる







東京万華鏡

私たちのつくる建築は思い出の風景となっているだろうか

BY SHIMZ CORPORATION STREAM DEW

AT TOKYO DESIGNERS WEEK 2012 CONTAINER EXHIBITION

東京という、多様性に満ちた大都市が万華鏡の中に無限に広がる

これまで清水建設の設計組織が生み出してきた建築が、人々の生活に溶け込み、どのような生活のワンシーンを描いているかを、「私たちのつくる建築は、思い出の風景となっているだろうか」をテーマに展示した。

コンテナという限りあるスケール・テンポラリーな空間の中で、無限遠の中に立つ「驚き」「喜び」そして人々が作り、営んできた都市・建築の可能性を感じられるアート空間の創造を目指した

CONTAINER

40ft L : 12m×W : 2.4m×H : 2.4m



1. コンテナの展開図を東京の地図に見立てる

- ・東京の特徴的な環状ストラクチャー「山手線の LOOP」
 - ・自然との境界を明示する 「東京湾の海岸線」
- により、展示空間にストラクチャーを与える

2. 清水建設が東京の中でデザインしてきた建築の所在をプロットする

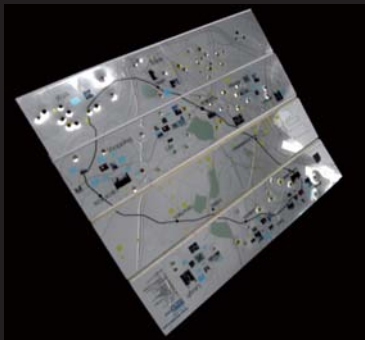
※作品の数が膨大であるため、23 区内の中から、1960 年以降・延面積 3000 m²のフィルタリングにより、約 200 作品を抽出

3. 内部空間は万華鏡の効果を出す様、反射・映り込みのある鏡面材で包み込む

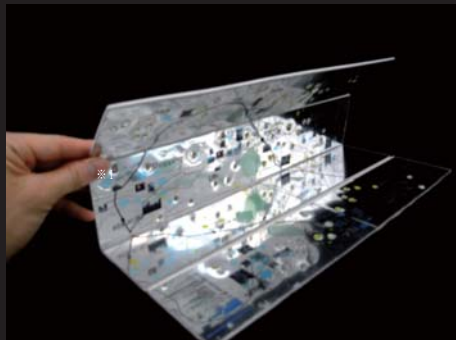
4. 山手線のループ・海岸線・建築の所在地に LED で光を灯す

5. シミズデザインの建築を背景にした、人々の生活の姿を描いた写真を散りばめる

PLOT/MAPPING



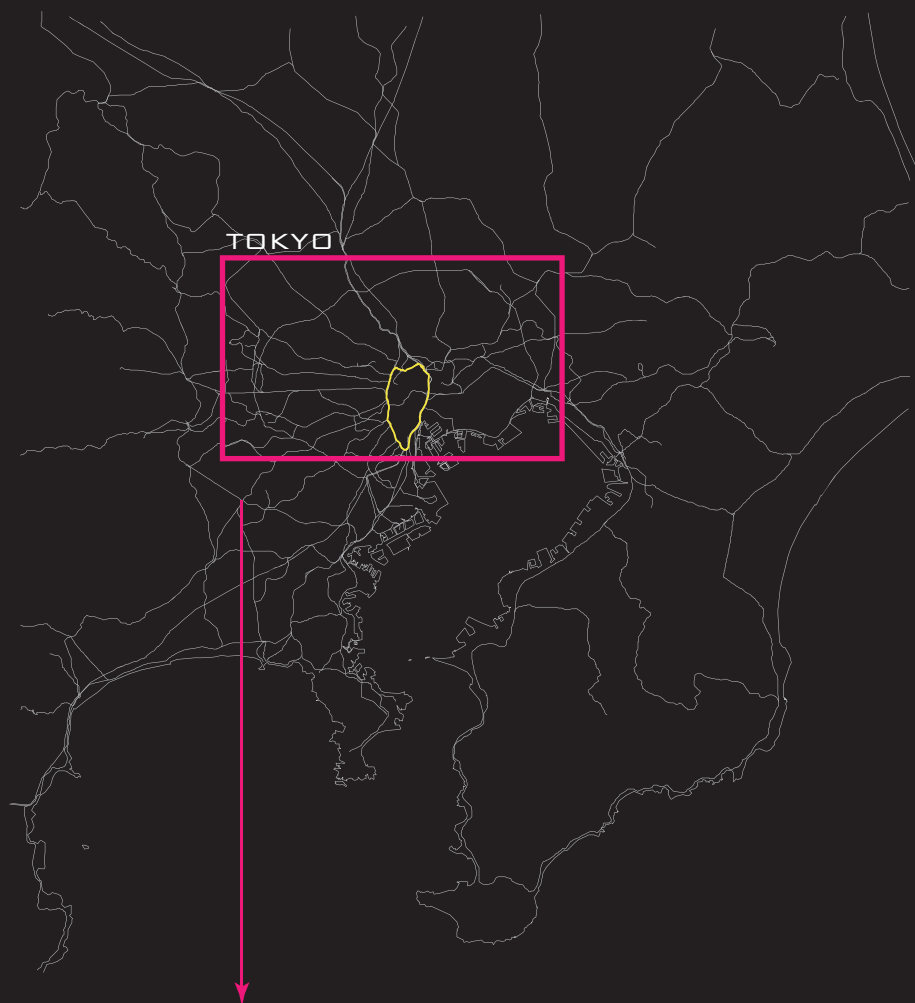
BEND/EXPANSION



TOKYO KALEIDOSCOPE



URBAN STRUCTURE



TOKYO

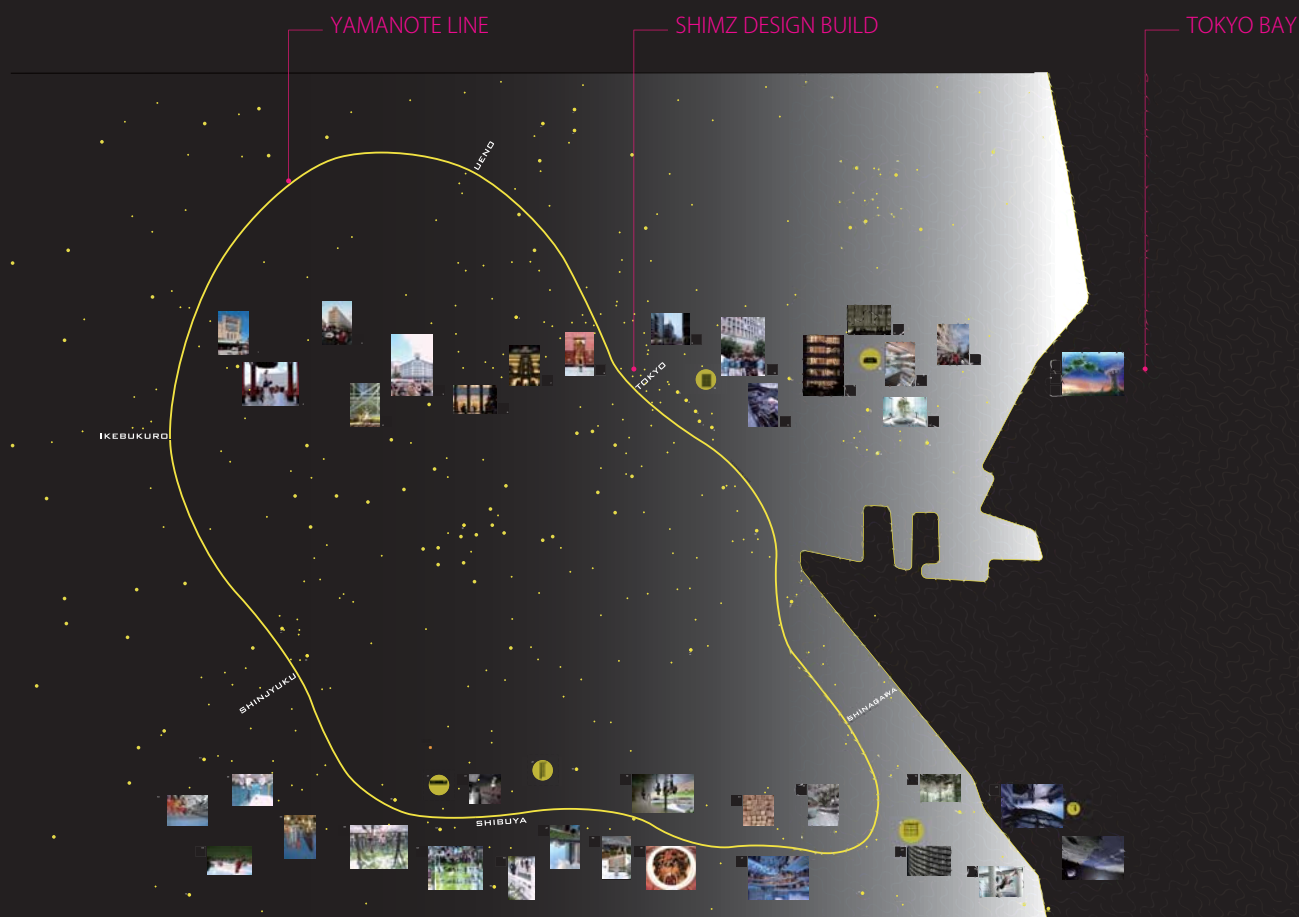


NEW YORK



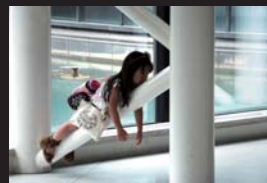
PARIS

東京の都市構造を世界の大都市と比較してみる
 一見、自然発生的な無秩序に見えるが、その中に
 環状構造が浮かび上がってくる
 それは、交通インフラである 山手線、環7道路、
 首都高速道路…
 中心部(23区)に特徴的な環状構造である



一つ一つの作品に、設計者が込めた思いを、東京をイメージした無限に広がる空間の中に、光る星屑のように表現したいと考えた

PHOTO EXHIBITION



1 神谷バー (1921)
台東区浅草1丁目

2 浅草寺本堂 (2010 改修)
台東区浅草2丁目

3 東武浅草駅舎 (2012 改修)
台東区花川戸1丁目

4 日本大学理工学部新館 (2008)
千代田区神田3丁目

5 和光本館 (2009 改修)
中央区銀座4丁目

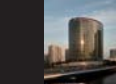
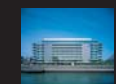
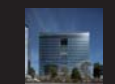
6 第一三共銀座ビル (2007)
中央区銀座2丁目

7 交詢ビルディング (2004)
中央区銀座6丁目

8 東京銀座資生堂ビル (2002)
中央区銀座8丁目

9 相互館110tower (2012)
中央区京橋3丁目

10 清水建設本社 (2012)
中央区京橋2丁目



11 清水建設技術研究所
本館 (2003)
江東区豊洲3丁目

12 豊洲地区開発センター (2010)
中央区豊洲

13 豊洲地区開発センター (2010)
江東区豊洲3丁目

14 豊洲地区開発センター (2010)
江東区豊洲3丁目

15 日本大学本社 (2011)
江東区大島2丁目

16 豊洲地区開発センター (2010)
江東区豊洲3丁目

17 江の島展望台 (2003)
豊洲地区江の島2丁目

18 新橋駅ビル (1992)
東京都港区新橋3丁目

19 豊洲地区開発センター (2010)
江東区豊洲3丁目

20 豊洲地区開発センター (2010)
江東区豊洲3丁目



21 ラグナール (2006)
川崎市幸区南1丁目

22 シーパース (1991)
港区芝浦1丁目

23 港区立コナラビル (2008)
港区新大塚1丁目

24 豊洲地区開発センター (2010)
江東区豊洲3丁目

25 豊洲地区開発センター (2010)
江東区豊洲3丁目

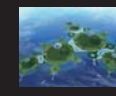
26 豊洲地区開発センター (2010)
江東区豊洲3丁目

27 豊洲地区開発センター (2010)
江東区豊洲3丁目

28 マレーンビル (1991)
港区芝浦1丁目

29 渋谷 ZERO GATE (2002)
渋谷区宇田川町

30 コープオリンピア (1965)
渋谷区神宮前6丁目



31 信濃町線五輪 (1995)
新宿区信濃町

32 新宿プリンスホテル (1971)
新宿区歌舞伎町

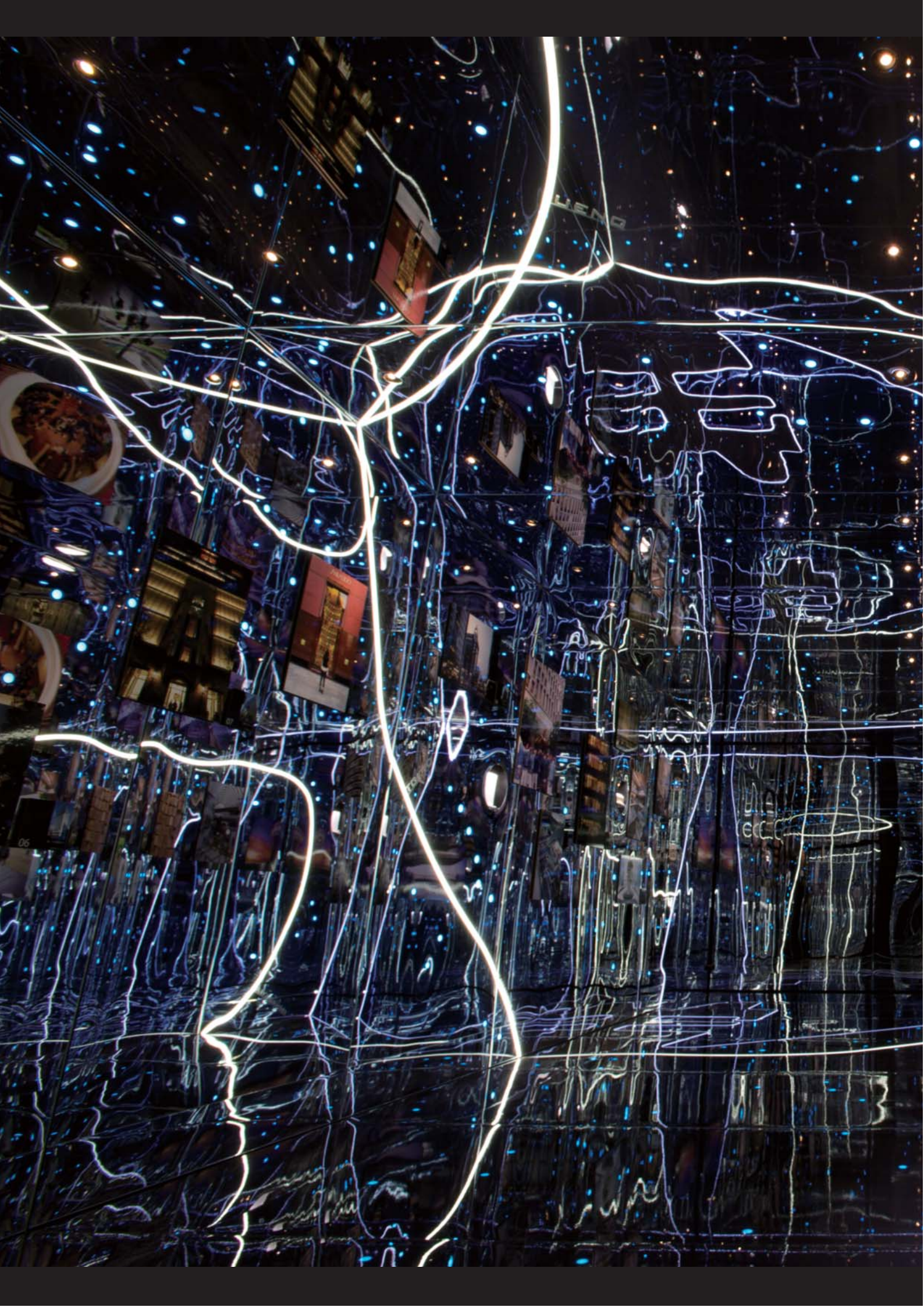
33 伊勢丹本店 本館
新宿区新宿3丁目

34 K2 West (2013 竣工予定)
世田谷区池袋2丁目

35 豊洲地区開発センター (2010)
江東区豊洲3丁目

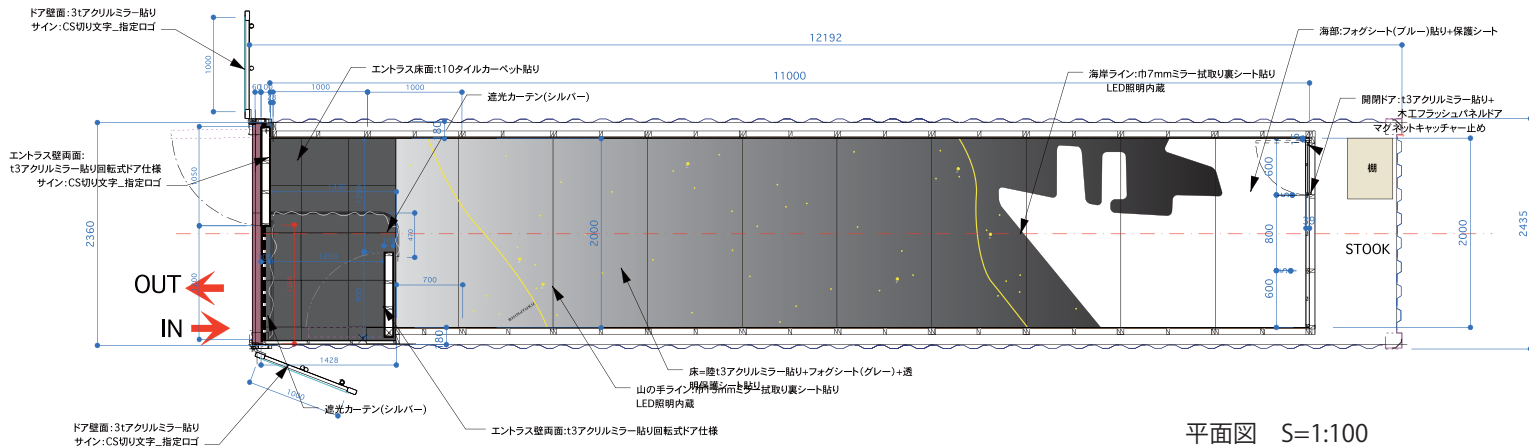
GREEN FLOAT (2005 竣工予定)
赤坂区下

LUNA RING (2008 竣工予定)
月輪

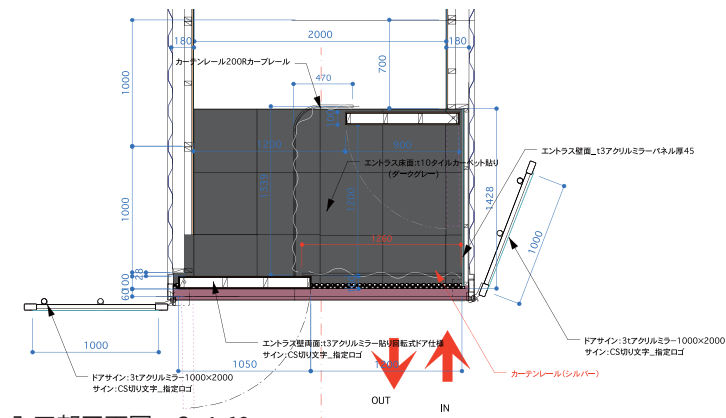




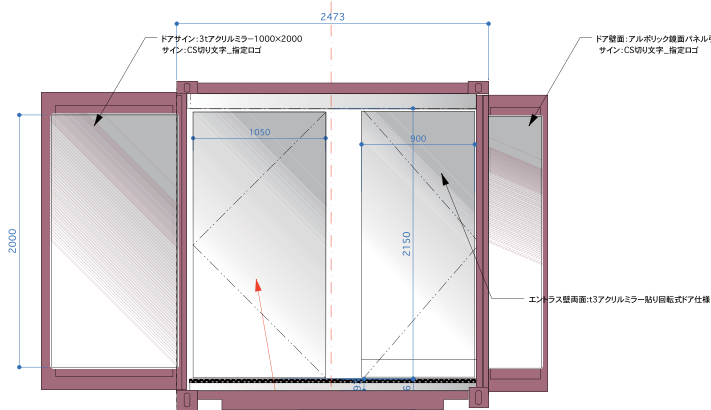
INTERIOR



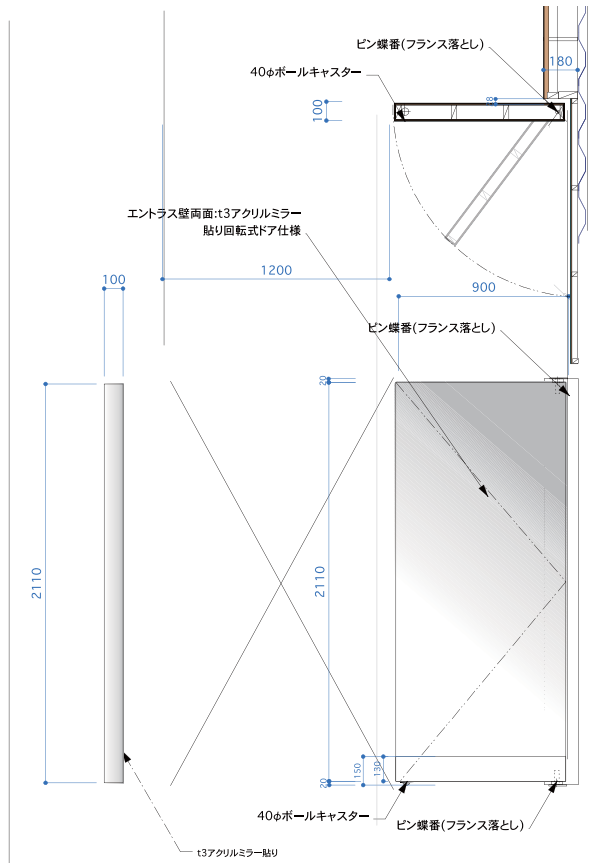
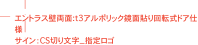
平面图 S=1:100



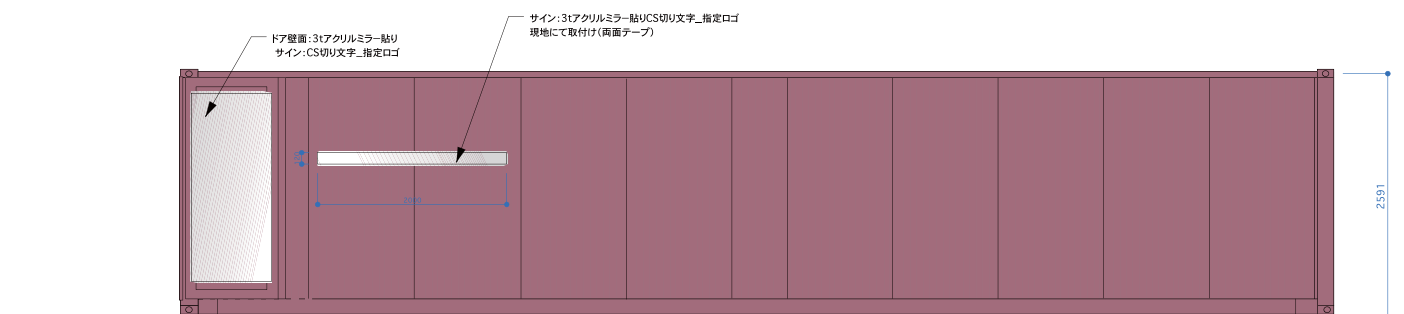
入口部平面図 S=1:60



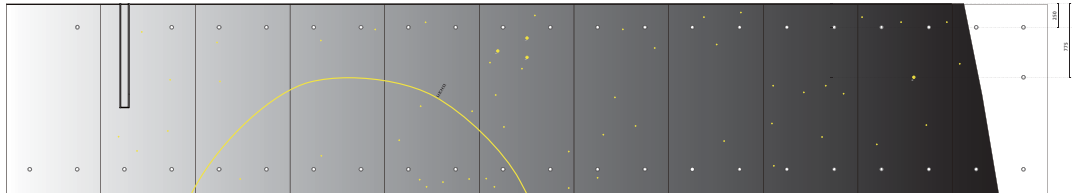
入口部展開図 S=1:60



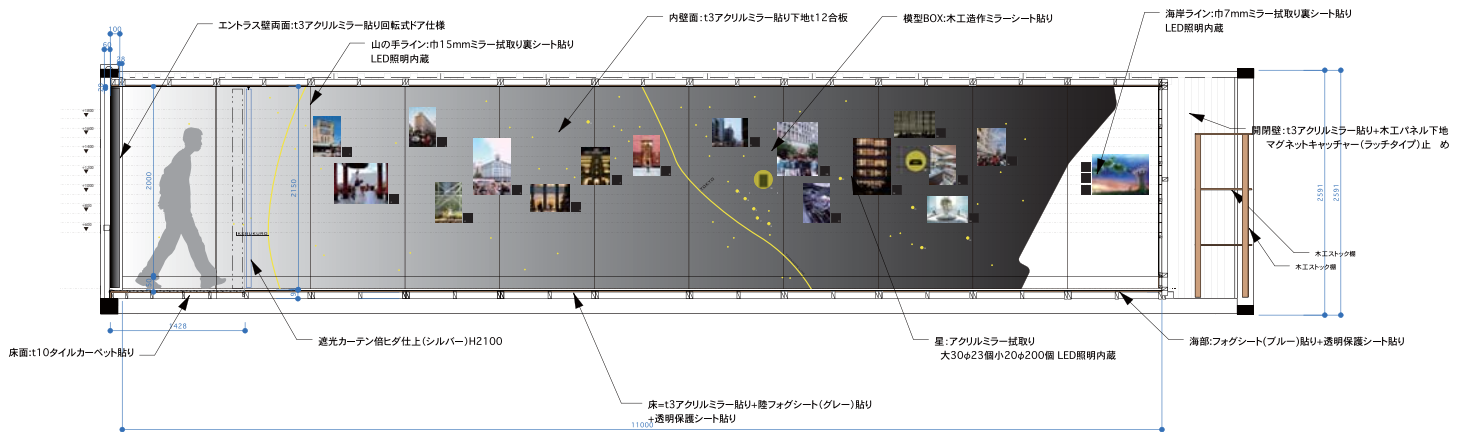
エントランス回転ドア図 S=1:40



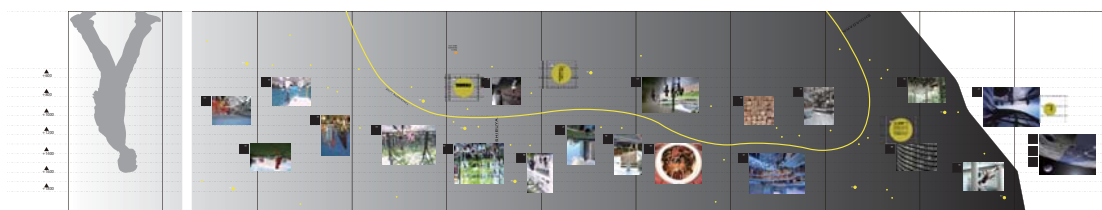
外壁正面展開図 S=1:100



天井伏図 S=1:100

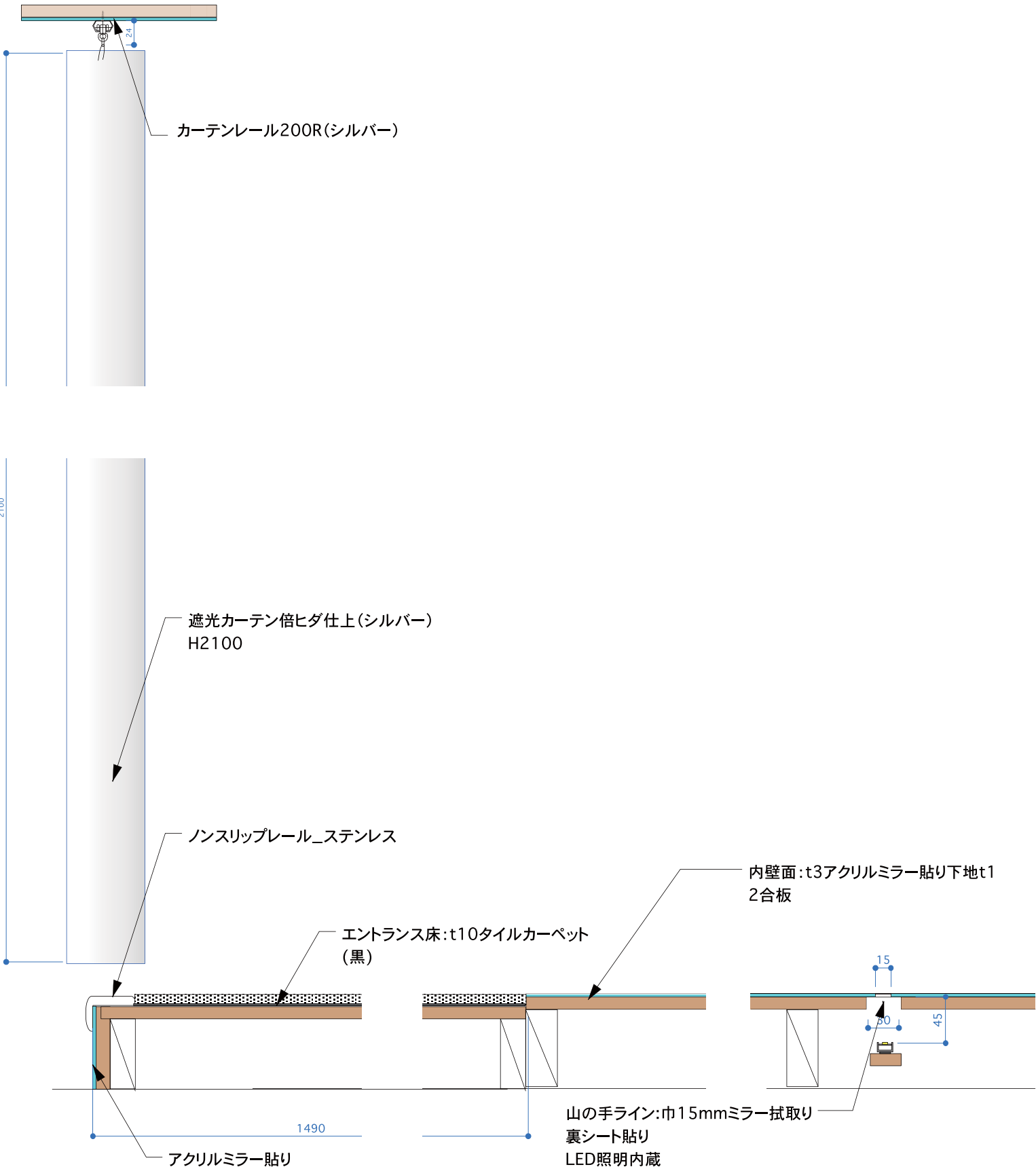


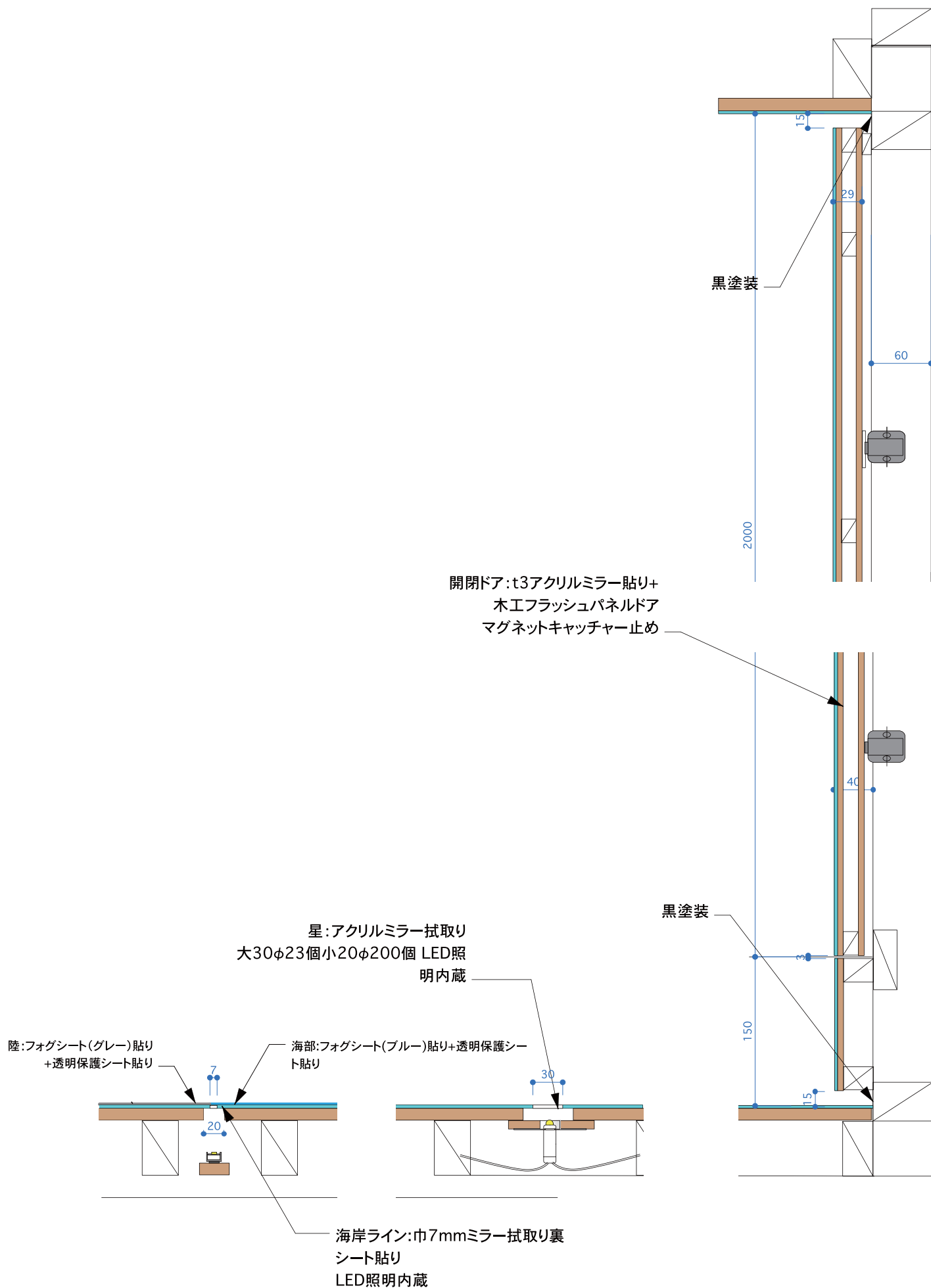
内壁展開図 S=1:100



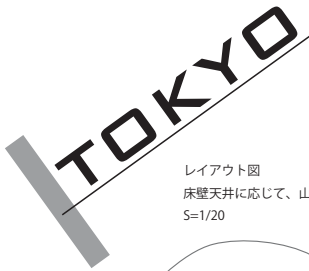
内壁展開図 S=1:100

DETAIL

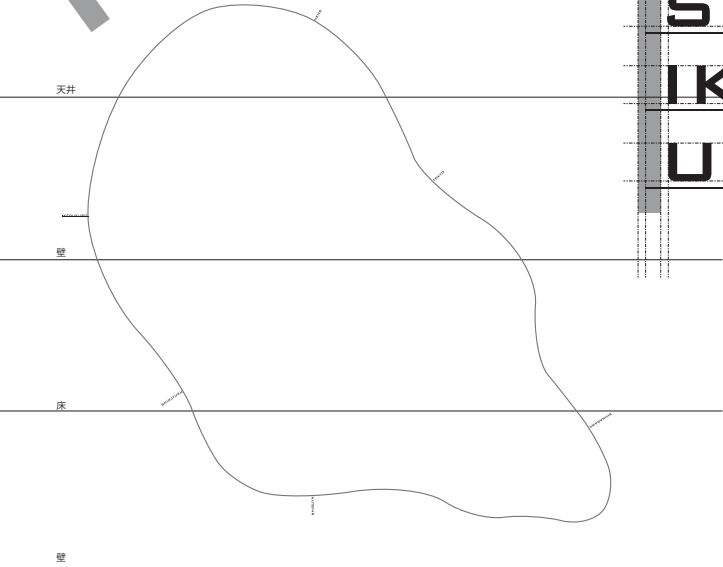




SIGN DESIGN

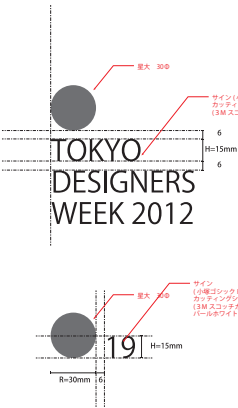


レイアウト図
床壁天井に応じて、山手線と直交するように回転
S=1/20

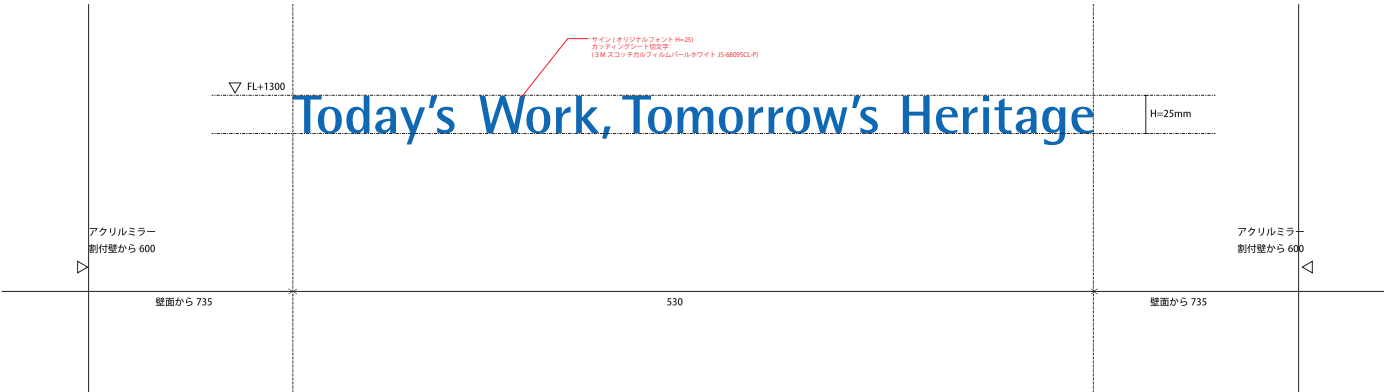
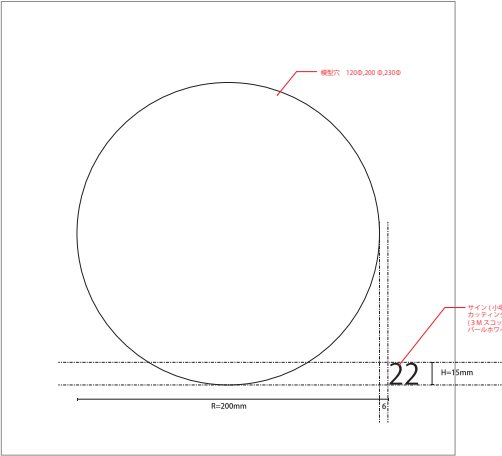


S=1/1,1/20(A1)
2012.10.10

S=1/10



- 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
- 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20
- 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
- 31 32 33 34 35



S=1/5

T O K Y O
D E S I G N E R S
W E E K
2 0 1 2

清水建設 コンテナ展 東京万華鏡

私たちのつくる建築は思い出の風景となっているだろうか

2012.10.30 [Tue] — 2012.11.05 [Mon]
開館時間 / 11:00 ~ 21:00 (最終日は 18:00 まで)
@明治神宮外苑絵画館前 (中央広場)

清水建設 コンテナ展 東京万華鏡

私たちのつくる建築は思い出の風景となっているだろうか

Tokyoは無数の人・モノ・建築の混在により成立し、その中に清水建設が設計・施工した建物も数多くあり、多くの人々に利用されている。私たちは建物をデザインする際、その建築が「時代を牽引する環境を創造する」ことを目標に、時代の潮流を牽引し、都市や場所の象徴となることを常に目指している。

コンテナ展では、Tokyoという都市を無限に広がる万華鏡の手法を用いて表現した。その中にこれまで清水建設が生み出してきた建築が人々の生活にどのように溶け込み、どのような日常生活のワンシーンを描いているかをあらためて問い直している。それと同時に来場頂く多くの方々の身近な場所に私たちのデザインした建築が存在していることを知らせることも目的としている。



清水建設 stream DEW

潮流＝ストリーム（stream）の源泉は雫（DEW）である。これは個々人の創造性発露が、社員相互の啓発・情報共有の源であり、それが大きな流れになるとの趣旨から若手社員が名付けたものである。2009年より、その活動が「まるごとシミズの証し」となる事を目指し、「stream DEW 委員会」がスタートした。シミズの「ものづくり」「ひとづくり」を軸に、若手社員の自由な発案によるプログラムユニットが進行している。

東京デザイナーズウィーク コンテナ展

貨物用コンテナを再利用するという、TDWが生み出したオリジナルコンテンツ。コンテナという独立した空間でプロモーション、ブランディングを完結できるのが特徴。また来場者に対して、参加型のインタラクティブアートや、空間全体を彩るインスタレーション、プロジェクターを駆使したメディアアートまで、ここでしかできない展示で来場者を魅了する事ができる。

EVENT INFORMATION

2012.10.30 [Tue] — 2012.11.05 [Mon]

開館時間 / 11:00 ~ 21:00 (最終日は 18:00 まで)

■ TOKYO DESIGNERS WEEK 2012 公式 HP

<http://www.tdwa.com/>

■ TOKYO DESIGNERS WEEK.tv

毎週月曜日 23:00 ~ BS 日テレにて放送中

■ 住所

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 2-3
明治神宮外苑 絵画館前（中央広場）

■ アクセス

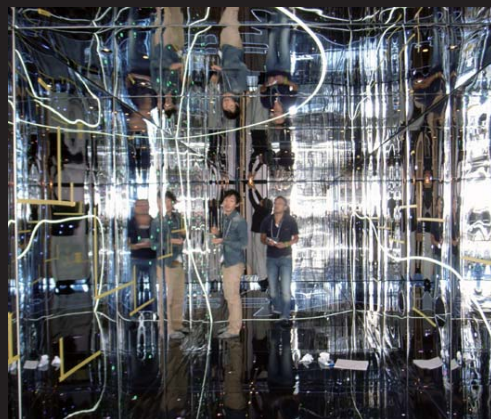
JR 中央・総武線 「信濃町駅」「千駄ヶ谷駅」
銀座・半蔵門・大江戸線 「青山一丁目駅」
銀座線 「外苑前駅」
大江戸線 「国立競技場駅」

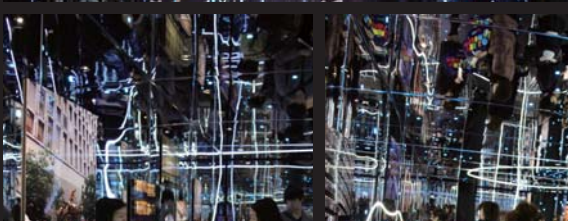
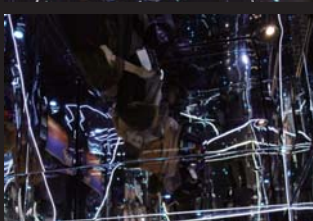


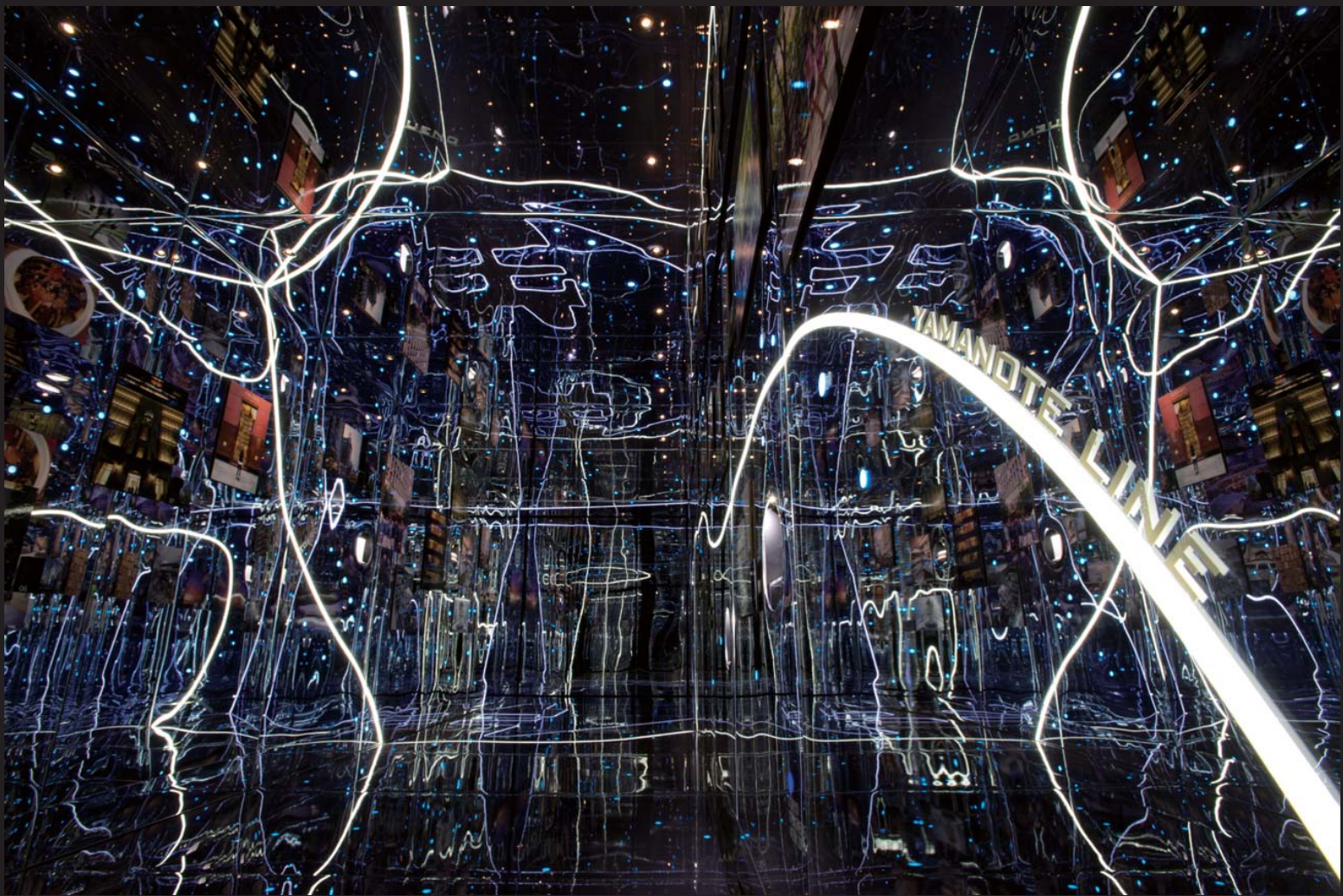
子どもたちに誇れるしごとを。

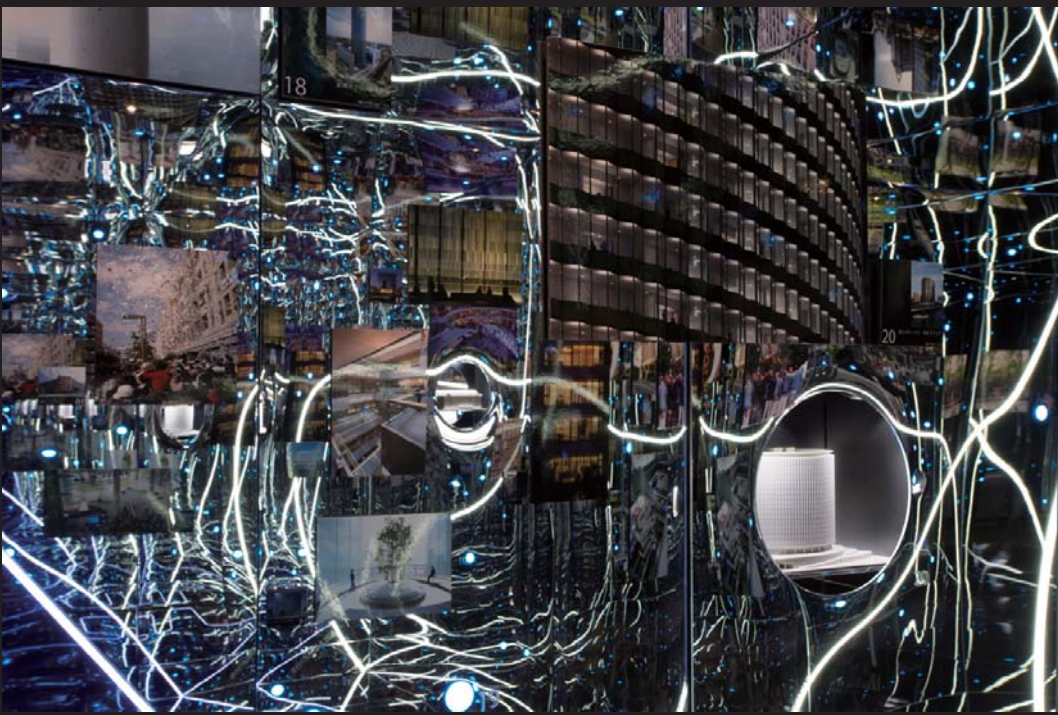
SHIMIZU CORPORATION
清水建設

PROCESS













STREAM DEW 2012



井川 博英 熊谷 澄雄 谷 泰人 加藤 万貴 渡辺 高史 菅野 英幸 藤井 誠 市原 裕之 田中 裕伸 村上 又三郎 福永 唯行 高橋 晃一



今井 宏 松山 晶子 水島 一彦 山田 航司 小林 靖 南野 友子 松尾 昌一 末森 憲義 堀 哲也 石川 英紗子 佐藤 琢磨 吉田 郁夫

※Stream DEW とは
潮流 = ストリーム (stream) の源流は雫 (DEW) にある。これは個々人の創造性発露が、社員相互の啓発・情報共有の源であり、それが大きな流れとなる。そんな思いを込め 2007 命名。